

吉川文化祭、11月4日午後、5日9時から15時開催

第4回理事会(文化祭会議)で確認

9月17日、令和4年の吉川文化祭の開催要項などを協議する第4回理事会(R4年文化祭第1回会議)を開催しました。その結果つぎの開催



【第4回理事会の様相】

要項を決定し、出展・出場・出店など希望者を募ることとした

【決めた内容】
◎コロナ禍で開催した2年間の実績を踏まえ、より多くの地域住民が参加できるように感染防止策を実施し、新たな吉川文化祭モデルとしての定着を図る

◎開催期間
11月4日(金)15時～18時(展示のみ)
11月5日(土)9時～15時迄とする。

◎準備3日(木)13時～
◎設営:4日(金)8時～12時、
◎撤収5日(土)15時～
※お手伝い頂くボランティアを募集します。

◎理事会では、つぎのことも審議。
(1)第2回理事会開催以降の主たる事業報告

◎準備3日(木)13時～
◎設営:4日(金)8時～12時、
◎撤収5日(土)15時～
※お手伝い頂くボランティアを募集します。

◎理事会では、つぎのことも審議。
(1)第2回理事会開催以降の主たる事業報告

(2)清水原ごみステーション新設に係る補助金の支出
(3)理事1名の辞任承認(総会迄欠員)

(4)吉川の人口減・地域活性化に関する事業をテーマに意見交換を行った内容
◎長寿の森など、吉川の地域資源の活用
◎工業団地従事者の移住策
◎戸坂峠から平岡商店までの道路整備
◎土地改良地域である

吉川地域の宅地整備に係る意見交換会を9月4日吉川地域センターで開催し、エリア住民の皆さん、エリア関係者、市役所関係部所、吉川活性化PJT地元メンバー13名が参加しました。説明内容

(1)吉川まちづくり自治協議会の取組み(村主会長)
(2)地域活動拠点形成モデル事業関連の取組み(重見地域政策課長補佐)

(3)地区計画について(後藤都市計画課長補佐、福岡同課主査)
意見交換では、出席者からつぎの意見が

今年度敬老事業記念品配布終わる

吉川自治協は、今年度の敬老会行事を対象者への記念品配布としました。

午後から、地区長・自治会長・民児委員・サポーターの皆さんの協力を得て、対象者宅に配布を開始し、台風上陸前の18日にはすべて配り終えました。対象者の方とはできる限り直接会って祝意を伝えていただきました。



【配布した冊子の内容】

協メンバーで地区内百七二名を対象とした記念品の包装を9月16日行いました。

吉川地域活性化PJT会議を開催

9月8日、吉川地域活性化プロジェクトチーム第22回会議を開催しました。会議では、

(1)市と検討している「地域活動拠点形成モデル事業」は、計画図書類作成に着手し、その前提となる「事前質問書」に地元で話し合い考えを伝える



(2)「吉川地域の宅地整備に係る意見交換会」から、エリア住民の受止めをベースに、活動への住民参加と展開に係る啓発活動に取組むことなどを話し合い具体化に取組むこととしました。

地区計画想定エリア関係者との話し合い

吉川地域の宅地整備に係る意見交換会を9月4日吉川地域センターで開催し、エリア住民の皆さん、エリア関係者、市役所関係部所、吉川活性化PJT地元メンバー13名が参加しました。説明内容

(1)吉川まちづくり自治協議会の取組み(村主会長)
(2)地域活動拠点形成モデル事業関連の取組み(重見地域政策課長補佐)

(3)地区計画について(後藤都市計画課長補佐、福岡同課主査)
意見交換では、出席者からつぎの意見が

◎困りごとに対応する仕組みの充実
など提案された案件について具体策を理事会などで話し合っていくこととしました。

◎地域に病院・マーケットの誘致
◎吉川の知名度を高めるためのイベント
◎吉川が抱える多くの課題の着実な対応を優先する



①地区計画の目的は
②この意見交換会開催の目的は
③地区計画の後どのように宅地を拡大するのか
④既存住宅はそのまま地区計画可能か
⑤行政は宅地化できない事態をどう受け止めているのか、責任があるのでは
⑥地元工業団地の社員の方が移住してくるのか
⑦農振農用地の宅地化は無理か

参加者からは「少子高齢化の影響などで地域環境が厳しい状況は理解できたが、吉川全体で考える必要がある」「自治協の取組みをもっと知りたい」「子ども世代のことも考えたい」などの感想が聞かれました。

よしかわだより

令和4年9月26日(2022-6)

発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawa.jitikyo@outlook.jp



八本松3自治協連絡会に参加

8月31日吉川地域センターで、第3回八本松中学校運営協議会設立準備会(八本松3自治協連絡会)を開催。八本松・原・吉川の自治協会長・事務局長・センター長・小学校CS地域推進員、八本松中学校校長、市指導課指導主事、八本松出張所長の13名が参加しました。第3回会議で、コミュニティ・スクール(CS)について八本松中学校校長から、①中学校の現況、②CS導入の時期、③学校と地域の橋渡し役となる地域学校協働活動推進員の役割、④教職員の働き方改革や

学習指導要領の改訂、などの提起がありこれを受けて意見交換を行いました。その後、今回のテーマは①学校運営協議会の役割について(何をやる組織にするか)、②地域学校協働活動推進員の役割や配置に係る考え方についてとして、導入

時期を意識した話し合いを進めることとしました。連絡会の情報共有として、各自自治協の①敬老事業、②災害時要援護者避難支援プランの計画書作成・情報保管について意見交換しました。次回会議は、10月5日八本松地域センターで開催します。

自治協ヨコの連絡会に参加

8月30日、市民協働センターが主催する「自治協ヨコの交流会」が平岩地域センターで開催されました。会には市内8自治協の事務局長等が参加し、事務局の

9月4日:河川維持作業(川切り)実施

河川維持作業(川切り)を9月4日吉川全域で実施しました。年度2回目は、古河川・戸坂川の土手の草刈り



【地域で河川の草刈り】

刈り取るのも重労働となるエリアもありましたが、午前中に終わりました。刈り取った草は乾燥を待って自治会や区の役員・有志が焼却しました。一方側溝にたまっていた汚泥は集められ後日、市の業者が持ち帰りました。



「引継ぎ帳」の様式化について進捗状況を説明しました。これからもテーマを設定し自治協間の情報共有を図っていくこととしています。

開催日に先立ち3日には、大学生メンバー5人が参加し長寿の森の草刈りを行いました。水長寿会の村主さん・水城さんから草刈り機の使用方法を学び、休憩をはさんで2時間余り作業を行い、事故なく終了しました。なお、19日に予定して

ひとむすびマーケットで小学校紹介活動を実施



晴天で多くの来場者があったマーケット。9月24日、西条中央公園でひとむすびマーケットが開催され、自治協として参加。ふれあいの里が地元野菜を販売し、小学校保護者の元谷さん親子と信永さんが参加し吉川小学校の紹介活動を行いました。

長寿の森で、吉川忍者村を開催

9月10日長寿の森に近郊の町から親子11組46名が参加し、吉川忍者村を開催しました。主宰大学生ひとむすび4名が、忍者に関するクイズや体験ゲームを配置し、参加者は親子でチャレンジしました。長寿の森に来るのが初めての参加者が半数以上で、再び訪ねて山登りにも挑戦したいと話していました。

秋の市民スポーツ大会出場を見合わせ

東広島市主催秋の市民スポーツ大会(9月25日開催)について、吉川体育振興会(大原文雄会長)は新型コロナウイルスの感染状況などから出場を見合わせることをしました。

吉川まちづくり自治協議会…10月予定表

- 10月1日: 学生協働支援隊(忍者村)
- 10月5日: 第4回3自治協連絡会
- 10月7日: 第20回史跡保存会
- 10月8日: 吉川文化祭第2回会議(全体会議)
- 10月15~16日: 吉川秋祭り
- 10月16日: 学生協働支援隊(忍者村)
- 10月23日: 第3回道の里親
- 10月29日: 吉川文化祭第3回会議(責任者会議)

※(市):市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾:10月スケジュール
毎週木曜日10時~11時30分
於:吉川地域センター

- 10月6日:後期開講式、体操、脳トレ
- 10月13日:グランドゴルフ
- 10月20日:体操、脳トレ
- 10月27日:事故・犯罪防止(原駐在所)

参加は、いつでもOKです。まずは見学参加しませんか

よしかわの1枚



吉川地域でみられる動物たち
叶信二さん撮影・提供

東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください

<https://www.higashihiroshima.sukikamo.jp/>

“よしかわだより”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。